



「40000系車両」および 「車いすご利用のお客さまご案内業務支援システム」が グッドデザイン賞を受賞！！

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：若林 久）では、2017年3月25日（土）より運行を開始している「40000系車両」および2017年5月から西武線全駅（小竹向原を除く）で運用を開始している駅係員向けスマートフォン・タブレット用アプリケーション「車いすご利用のお客さまご案内業務支援システム」が、グッドデザイン賞（公益財団法人日本デザイン振興会主催）を受賞しました。

グッドデザイン賞は、様々に展開される事象の中から「よいデザイン」を選び、顕彰することを通じ、私たちの暮らしを、産業を、そして社会全体を、より豊かなものへと導くことを目的とした日本デザイン振興会が主催する「総合的なデザインの推奨制度」です。

「40000系車両」は、お子さま目線に配慮した大型窓の搭載や、車いすやベビーカーをご利用の方、大きな荷物をお持ちのお客さまなど、さまざまなお客さまが安心して快適にご利用できるスペース「パートナーゾーン」の導入や、客室に多用したガラスが開放感を、また木材が質感を感じさせ、ご利用いただくお客さまの快適性向上に繋がっていることが評価されました。また、当社車両としては10000系車両（ニューレッドアロー）に続いての受賞となりました。

「車いすご利用のお客さまご案内業務支援システム」は、駅において、車いすご利用のお客さまや目の不自由なお客さまをご案内する際、お客さまの経路や乗車位置、その他特徴などを、スマートフォン・タブレットにより降車駅に連絡をするアプリケーションです。公共施設のバリアフリー化や高齢化社会の進展により、ご案内を必要とされているお客さまに安心してご利用いただくため、システム構築を担当した株式会社日立製作所と共同で開発しました。鉄道ダイヤと連動した簡単な入力でお客さまの乗降情報を共有できるようになり、これまで電話とメモを使っていたアナログ業務の効率化を実現、駅係員がお客さまのご案内に集中できるようにし、さらなるサービス品質の向上を目指しています。



40000系車両



車いすご利用のお客さまご案内業務支援システム

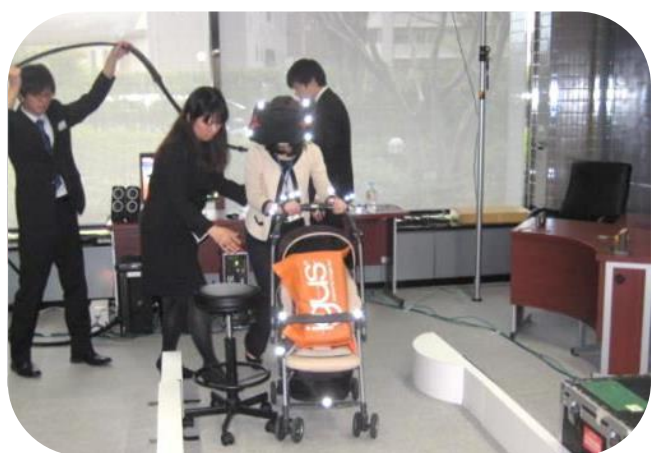
<40000 系車両について>



～40000 系車両～



～客室風景～



～VRを用いた細部検証～



～大型窓と子どもと大人に対応した手すり～

*VR（バーチャルリアリティ）とは

仮想上に設計した空間を作り出し、モックアップと組み合わせることで、より現実感をもって体感することが可能。利用者の動線を細部にわたって確認した。

40000 系車両の詳細

<https://www.seiburailway.jp/fan/zukan/40000/index.html>

「審査員のコメント」

通勤通学目的に偏りがちな公共交通の鉄道車両デザインだが、この車両では低い目線に配慮した大型窓サイズや異なる多様なユーザーへの移動導線の確保など、車椅子やベビーカー、大型荷物を持ち込んだユーザーの使用想定が徹底的に追及されている。VRを用いた細部検証という新たな取り組みも評価したい。鮮やかに色分けされた外観グラフィックとピクトグラムは、優先席や新しく設けられたパートナーゾーンの車内設備を直感的に誘導している。内装ではガラスを多用した開放感と木材が質感を感じさせ、ユーザーの快適性向上に繋がっている。

< 「車いすご利用のお客さまご案内業務支援システム」 について >



～システムイメージ～

「審査員のコメント」

公共施設のバリアフリー化と高齢化社会の対策が進む中で、車椅子を利用する乗客の安全確保は、社会的価値が大きい。アナログで行っていたこれまでの作業は、駅係員の習熟した連携作業によって安全が保たれていた。ICT 技術とスマホの連携によって、駅係員の精神的な負担と効率化の実現が果たす価値は大きい。UI の設計は的確で操作性はわかりやすい。今後は車椅子にとどまらず、このシステムを使って他のサービスへの発展を期待する。

【参考】

～グッドデザイン賞とは～

グッドデザイン賞は、様々に展開される事象の中から「よいデザイン」を選び、顕彰することを通じ、私たちの暮らしを、産業を、そして社会全体を、より豊かなものへと導くことを目的とした公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「総合的なデザインの推奨制度」です。

その母体となったのは、1957年に通商産業省（現経済産業省）によって創設された「グッドデザイン商品選定制度（通称Gマーク制度）」であり、以来約60年にわたって実施されています。その対象はデザインのあらゆる領域にわたり、受賞数は60年間で約44000件に及んでいます。また、グッドデザイン賞を受賞したデザインには「Gマーク」をつけることが認められています。「Gマーク」は創設以来半世紀以上にわたり、「よいデザイン」の指標として、その役割を果たし続けています。

～日本デザイン振興会とは～

公益財団法人日本デザイン振興会は、総合的なデザインプロモーションを担う日本で唯一の機関です。60年以上の歴史と実績を誇る世界的なデザイン賞である「グッドデザイン賞」や、デザインの魅力と可能性を発信する「GOOD DESIGN Marunouchi」「東京ミッドタウン・デザインハブ」をはじめとする各種のデザイン振興事業を手がけています。デザインが広く社会において理解され、生活のさまざまな場面で有効に活かされるため、デザインに関わる企業や人々・地域社会を支援し、ともに発展することを目的としています。

名 称：公益財団法人日本デザイン振興会

設立年月日：1969年5月1日

会 長：川上 元美

以 上

◇お客さまのお問い合わせ先

西武鉄道お客さまセンター TEL. (04) 2996-2888

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間：平日9時～19時 土休日9時～17時]